

### 資料3-1-14 観測機器整備室

〈中野キャンパス ～2009年度〉（金工室）

B棟1階（86m<sup>2</sup>）

海洋研究所設立以来仮設置されていたが、室としては1969年度に形態を整え、74年度新設されたB棟の1階に独立して設置された。基本方針としてはオープンショップ方式がとられ、必要に応じて技術職員が工作する複合方式をとった。旋盤、スライス盤、ボール盤、溶接機などが設置された。

〈柏キャンパス 2010年度～〉

海洋観測機器棟1階（46m<sup>2</sup>）

金工室の設置はなく、海洋観測機器棟に金工室の機器の一部を移転し、整備室が開設された。支援職員が常駐し、機器のメンテナンスを担当している。また、2010年度末にオープンショップ方式の工作室が設けられ、支援職員が使用希望者の指導を行っている。

#### ● 観測機器整備室設置機器一覧

機器名	メーカー	型番号	購入年度
ボール盤	ENSHU	ESD350X	
旋盤	理研精工	RBL-3	1966
フライス盤	理研精工	RTM-2	1966
帯のご盤	岐阜機会（株）	GN-360	1967
シャーリングマシン（板金切断機）	平井鋳金機械店		
グラインダー	SHOWA	SGK-NC	1976
ベルトグラインダー	SHIMOMURA	DRE-034	